

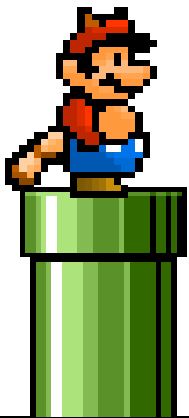
JavaScript

プログラミング入門

4-2 navigatorオブジェクト

4-2-1 navigatorオブジェクトへのアクセス方法

4-2-2 navigatorオブジェクトのプロパティ



2006年11月17日(金) 南 慶典

4-2-1 navigatorオブジェクトへのアクセス

- windowsと同様に、オブジェクト階層の最上位に位置するオブジェクト
- navigatorオブジェクトのプロパティは次のように直接参照できる

```
navigator.プロパティ
```

MEMO:

- ▶ Webブラウザが起動すると自動的にひとつだけ生成される
- ▶ ユーザが独自のnavigatorオブジェクトを生成することはできない

またnavigatorオブジェクトには次のメソッドしかない。

- **javaEnabled()メソッド**
Javaアプレットが現在使用可能かどうかを調べる

書式: navigator.javaEnabled()

戻り値: trueまたはfalse

4-2-2 navigatorオブジェクトのプロパティ

- プロパティは読み込み専用なのでユーザが値を設定することはできないので注意。

navigatorオブジェクトのプロパティ一覧

プロパティ	説明
appCodeName	使用しているWebブラウザのコードネームを戻す。FirefoxやInternet Explorerの場合、「Mozilla」が戻される。
appName	使用しているWebブラウザの名前を戻す。Firefoxは「Netscape」、Internet Explorerは「Microsoft Internet Explorer」
appVersion	使用しているWebブラウザのバージョンおよび、動作中のオペレーティングシステムの名前などが戻される。
userAgent	appCodeNameプロパティやappVersionプロパティなどが組み合わされた値が戻される。
platform	Webブラウザが動作しているプラットフォーム名を戻す。Windowsでは「Win32」、Power PC上で動作中のMac OSは「MacPPC」になる。
language	言語の設定。日本語の場合は「ja」になる。



navigatorオブジェクトの実験

現在使用中のWebブラウザに関する情報

appCodeName: Mozilla

appName: Microsoft Internet Explorer

appVersion: 4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; SV1)

userAgent: Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; SV1)

platform: Win32

language: undefined

サンプル 「OSによって挨拶を変える」

```
<script language="JavaScript" type="text/javascript">
var platform = navigator.platform.toLowerCase();
var name;

if(platform.indexOf('win') != -1)
    name = "Windows";
else if(platform.indexOf('mac') != -1)
    name = "Macintosh";
else
    name = platform;

document.write("<h1>こんにちわ", name, "ユーザさん", "</h1>");
</script>
```

宿題

問題1

appVersion、userAgentの各プロパティの値を確認しなさい。

問題2

「Windows98」で、「Internet Explorer Ver4.01」を使っている場合と、「NetScape Ver4.04」を使っている場合、各プロパティはどのように表示されるか調べなさい。

問題3

navigatorオブジェクトには、ここで紹介されていないプロパティがまだいろいろあるので、他のプロパティを可能な限り調べなさい。